



平成27年11月13日

各 位

会社名 日本農薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 神山 洋一
コード番号 4997 東証第1部
問合せ先 執行役員管理本部総務部長 飯島 豊和
電 話 03-6361-1400

新中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、全ての役員・社員が共有し、あらゆる活動の拠り所となる経営基本原則として、以下のとおり「日本農薬グループ基本理念」を定めています。

日本農薬グループ基本理念

- ・安全で安定的な食の確保と、豊かな生活を守ることを使命として、社会に貢献します。
- ・技術革新による新たな価値の創出にチャレンジし、市場のニーズに応えます。
- ・公正で活力ある事業活動により全てのステークホルダーの信頼に応えます。

この基本理念の下、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るために「将来のありたい姿」を定めた日農グループビジョンの実現に向け、このたび新中期経営計画（平成28年度～平成30年度）を策定いたしましたので、その概要につき下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 日農グループビジョン「Nichino Group - Growing Global 世界で戦える優良企業へ」

- ・作物保護や生活改善など、これまで農薬化学事業で培ってきた技術をさらに高めることにより人類の未来に貢献するグループを目指します。
- ・平成30年度には、売上高1千億円の企業を目指し、最終的には世界でトップ10（売上高2千億円超）に入る研究開発型企業を目指します。

2. 新中期経営計画「Advance to Growing Global 2018 (AGG2018) グローバル企業への前進」

(1) 基本方針

当社は、「新規農薬などの新たな価値を継続的に提供することによって社会に貢献する。」という理念のもと、「成長戦略の推進」と「収益の向上」を2本柱として、M&Aや提携、品目買収などの「事業拡大への取り組み」を実行し、事業規模を拡大します。

また、これらを実行するための「事業基盤の強化」に積極的に取り組み、新中期経営計画やビジョン達成を目指してまいります。

- ① 成長戦略の推進
「創薬力の強化」、「事業競争力の向上」、「グループ力の強化」
- ② 収益の向上
「国内事業の収益力向上」、「コスト競争力の向上」、「経費の適正化」
- ③ 事業基盤の強化
「人材育成・活用」、「グローバル経営の基盤構築」

(2) 数値目標

	平成 28 年 9 月期計画	平成 30 年 9 月期計画 (最終年度)
連結売上高	575 億円	905 億円 (目標売上高 1,000 億円)
営業利益	57 億円	120 億円
海外売上高	270 億円	548 億円
海外売上高比率	47%	61%

(注) 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的な見込みであると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上